



南足柄小学校だより

進取の気象

R5. 10月号

十月二十八日(土) スポーツフェスティバル

今年度のスローガン

「百五十年目のバトンをつなげ！」

全力・団結・輝き」



朝夕の空気が、一段と寒さを感じるようになりました。今年の九月は、熱中症の危険を避けるため外遊びや外体育を見合わせた日もありましたが、少しずつ外での活動を再開し、十月に入ってから、休み時間には子ども達の楽しそうな声が聞こえてくるようになりました。汗だくで教室に戻る子ども達は、友達と思い切り遊んだ充実感にあふれています。

そのような中、学校ではスポーツフェスティバルの練習が始まり、各学年の発達段階に応じた種目に一生懸命取り組む子どもたちの姿が見られます。今年度からのスポーツフェスティバルは、コロナ後の「新しい運動会」として体育学習の発表の場となるよう位置づけていきます。百五十年の歴史と伝統を受け継ぎながら、時代とともに柔軟に変化していく南小教育の新たな姿を観ていただき、子どもたちの成長を感じていただければ幸いです。



6年生の表現の練習風景

地域に支えられた学校『いつも感謝の気持ちを忘れずに』

～愛校会等の環境整備作業～

十月十一日(水)に、地域の南小愛校会の皆さんや保護者の方々が、スポーツフェスティバル前の環境整備に取り組んでくださいました。ポランティアの皆さんのおかげで、猛暑により例年以上に伸びた雑草はきれいに刈られ、気持ちのよい環境の中で、スポーツフェスティバルを迎えることができます。



～雨坪の矢野さんの田んぼで

5年生 貴重な稲刈り体験～

5年生が矢野さんの田んぼで稲刈りを体験させていただきました。カマの使い方を教わり、子どもたちは一生懸命稲を刈り取っていました。当日は、澄み渡る秋空の下で、保護者や地域のボランティアの方々に協力していただきながら、子どもたちは田んぼに稲がまだ落ちていないか、隅々まで丁寧に確認するなど、お米一粒の大切さを学ぶことができました。



～学校保健委員会～

「子どもたちの成長を脅かすネット・ゲーム依存への未然防止に向けて」

十月五日(木)に開催された学校保健委員会では、全県で活躍されている臨床心理士の澤口ゆりあ氏に、SNSや過度な使用によるネット・ゲームの危険性をわかりやすく話していただきました。「ネット依存は、成長期の子どもの脳の影響を与える」「アンケート結果から南小の子どもたちは、ネット・ゲーム等に費やす時間が多い」などの興味深い話をうかがい、生活習慣を見直すことの大切さを実感する機会となりました。ぜひ各家庭でもスマホ等の使用のルールや適切な使い方について確認をお願いします。

縦割りの活動が始まります！

運営委員会が中心となって、学校をよりよくしていくために、異学年交流として「縦割りの清掃」と「縦割りの遊び」を計画し、実行していくことと取り組んでいます。ますます南小は、パワーアップしていきます。